

平成20年4月24日

各 位

会社名 株式会社 エンプラス  
代表者名 代表取締役社長 横田 大輔  
(コード番号 6961 東証第一部)  
問合せ先 取締役兼執行役員経営戦略本部長  
酒井 崇  
(TEL. 048-253-3131 )

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年10月26日の中間決算発表時に公表した平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1.平成20年3月期業績予想数値の修正

##### (1)平成20年3月期連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	30,000	800	1,000	0
今回修正(B)	29,000	790	750	△1,200
増減額(B-A)	△1,000	△10	△250	△1,200
増減率(%)	△3.3	△1.3	△25.0	-
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	31,444	2,094	2,173	0

##### (2)平成20年3月期単体業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	11,000	△1,900	800	0
今回修正(B)	11,500	△1,500	1,100	△350
増減額(B-A)	500	400	300	△350
増減率(%)	4.5	21.1	37.5	-
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	13,337	△871	591	△489

### (3)業績予想の修正理由

当社グループの連結業績につきましては、エンブラ事業の業績は、計画とおりに推移したものの、半導体事業、オプト事業及び液晶関連事業は、当下期において円高や価格低下、市場競争の激化等により受注環境が悪化しており、前回公表した業績予想に対し連結売上高は下回る見込みです。経常利益においても上記の傾向を受けて当初予定を下回る見込みで、当期純利益は、繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額の増加により、連結ベースでは1,200百万円の当期純損失となる見込みです。

このため、平成20年3月期の業績予想を上記のとおり修正します。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上